

## 新型コロナウイルス感染予防策 (R3.2.5)

新型コロナウイルスの感染防止を最優先に考え、次のことに留意し学校生活を送る。また、状況は適宜変化するため、情報を収集し感染予防に努める

特に注意が促されていることは次の3つ

「人と人との距離」「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」

### 1 体調不良とは

#### (1) 体調不良の症状

発熱、倦怠感、咳が出る、その他体調不良と判断できる症状

#### (2) 体調不良者の措置

上記、体調不良の症状がある場合、保護者が署名、捺印した「出席停止届」を提出し、校長が認めた場合、その期間を出席停止扱いとする。

### 2 体調不良者への対応

#### (1) 登校時の健康観察

①登校前（当日の朝）、自宅で体温測定する

→ 各教室で準備した名票に体温を記入（生徒） → 名票を確認（担任）

→ 保健室へ提出（保健委員）

#### (2) 登校後、発熱など体調不良が認められた場合の対応

①原則、発熱している生徒は帰宅させる

②交通手段は保護者の送迎が望ましいが、難しい場合には公共の交通機関を利用

#### (3) 遅刻者への対応

①遅刻理由および体温の確認（体調不良なのかどうか）

#### (4) （感染状況がレベル2や3の段階にある地域）同居の家族に発熱等の風邪症状がみられるときにも出席停止の措置をとる。

### 3 授業の対応について

#### (1) 換気と消毒

①授業中に一度は窓とドアを開ける

②休み時間は、窓・ドアを開けておく

③消毒の実施（2校時と4校時終了時）

#### (2) 授業における留意事項

①各教科に共通する活動

・生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク（★）

・近距離で一斉に大きな声で話す活動（★）

・器具、用具を共用で使用する場合は使用前後に手洗いや消毒を行う

②修為要領17条の唱和（聖賢堂）は行わない（当分の間）

③ワークショップは避ける（★）

④教科ごとの具体的な注意点、回避すべき場面

「理科」

・生徒同士が近距離で活動する実験や観察

「音楽」

・室内で生徒が近距離で行う合唱（★）

・リコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏（★）

「美術」

- ・生徒同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞活動

「保健体育」

- ・密集する運動（★）
- ・近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い運動（★）
- ・実施場所によっては換気する

「情報」

- ・共有で使用するキーボードの消毒を毎時間実施

「家庭」

- ・生徒同士が近距離で活動する調理実習（★）

「その他」

発声を伴う授業や生徒同士が密接する内容は避ける

### (3) レベル2地域での活動

上記の活動は、可能な限り感染症対策を行ったうえで、リスクの低い活動から徐々に実施することを検討する。すなわち、これらの活動における生徒の「接触」「密集」「近距離での活動」「向かい合っただけの発声」について、可能なものは避け、一定の距離を保ち、同じ方向を向くようにし、また回数や時間を絞るなどして実施する。この場合にも（★）を付した活動については特にリスクが高いことから、実施について慎重に検討する。

## 4 部活動の対応

(1) 体調管理を徹底（必要であれば検温）

(2) 宿泊を伴う合宿、遠征

- ・宿泊を伴う合宿、遠征等は停止する
- ・練習試合、合同練習会などは停止する
- ・全国大会、東北大会、県大会での宿泊は可能とする
- ・緊急事態宣言が発出されている地域への遠征（日帰り、宿泊ともに）は停止する
- ・感染者数の状況を踏まえ、日帰りの遠征先は精査する

(3) 3密の回避

- ・大人数の生徒を一度に集めるのは避ける
- ・できるだけ短時間で活動する
- ・可能な限り接触しない

## 5 校舎内の消毒

(1) 消毒（次亜塩素酸水系の消毒液を使用）

- ・共通で使用するところ（ドアノブ・スイッチ、教卓等）の消毒（ふき取り）
- ・2時間目と4時間目終了後の休み時間と放課後の計3回実施
- ・トイレ、階段手すりは業者が実施

## 6 手指用アルコール消毒薬の配置（養護教諭）

(1) 設置場所

本校舎：昇降口①・正面玄関①・2階職員室前①・体育館入口①・保健室①  
第二校舎：昇降口①・1階流し台①・2階流し台①

## 7 昼食について

### (1) 3密を防ぐ

- ・机を向かい合わせない
- ・会話を控え飛沫を飛ばさない

### (2) 衛生管理

- ・食事前の手洗いの徹底
- ・机上の衛生管理を各自行う
- ・業者による弁当、パンを購入する際は生徒間の距離（ソーシャルディスタンス）に気を付ける

## 8 マスク着用

### (1) 教職員

- ・原則、全員マスクを着用する
- ・自らが感染しているかもしれないという前提に立ち、他者への感染をできる限り防ぐ措置をとる

### (2) 生徒

- ・原則、全員マスクを着用する